

乾癬は 病気じゃないんだ



皮膚の鬱血は内臓からのSOS信号で、剥がれ落ちる皮膚は汗と同じ老廃物なのです!!
だから、あなたの乾癬も“正しい手当”をすれば綺麗に消し去ることができるのです。

はじめに

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。(無料)

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。
下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。

著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。

このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。

このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

乾癬は病気じゃないんだ

もくじ

第1章：乾癬とてあて師、三戒堂水宝	4
第2章：テアテマンドールの歴史と魚鱗症	10

乾癬は病気じゃないんだ

第1章：乾癬とてあて師、三戒堂水宝

みなさん、こんにちは。三戒堂と申します。



私がこのテアテマンドールという技術を体得したのは、24歳の時に満州で体得された先生に出逢ったのが始まりです。

その方は満州のお寺で体得されまして、病人を治す専門の整体と言いますか、指圧と言いますか、そういうことをされていたわけですね。

で、戦後帰って来られまして、満州国が無くなったものですから帰って来たわけです。

この満州のお寺というのは、だいたいハマ教なわけですね。

ですから普通の指圧やマッサージの手の使い方とは違うわけですよ。どうもハマメディカルと呼ばれる特殊な方法が組み込まれているらしいという

乾癬は病気じゃないんだ

のが、後になって知りました。

これはヨーロッパにね「フェリクス・ケルステイン」という施術を施す方がいらして、この方がヒトラーの腹心であるヒムラーという人の胃痙攣を治す度に数万人・数千人・否、数十万人以上のユダヤ人、そしてオランダ進攻を食い止めたわけです。

この方が実はチベットのお坊さんから習うわけですね。で、この方のお母さんが北ヨーロッパの独特な、背骨を中心とした施術方法を伝授されているわけですよ。

この「フェリクス・ケルステイン」という方がチベットのお坊さんと出逢った時に、お坊さんが「うんうん、お前だよ」と。「私は待っていたんだ！」と。で、自分のお客も全部授けて、その秘伝を伝授したわけですね。

この秘伝によって彼はもの凄いい人助けをするわけですよ。

このチベットのお坊さんは、そのままチベットに帰って死んでしまう。たった一人の弟子なわけですね。

この「フェリクス・ケルステイン」という人はフランスの文学者が体験しましてね、インタビューした本を出しているのが

「Les mains du miracle (奇跡の指を持つ男)」という、日本でももう 30 年数年前に出された本ですけども、その経緯を書いているわけです。

どうも僕がヨーロッパへ行って施術をしますと、その人の技術に似ていると言われることが

乾癬は病気じゃないんだ

しばしばありましたね。それでフランスにいる時に、
僕が死んでしまったらこの技術も僕一人だけなんですよ、
弟子がね。

だから無くなってしまうと。それではあまりに勿体ないというので本を書き始
めたわけです。

死んだ後に、誰かこの本を見ればわかるだろう…と思ってやってるうちに「弟
子になりたい」とか「習いたい」という人達が増えてきたんです。

その時に出逢ったのが頭のとっぺんから足の先まで真っ赤ですよ。もうまるで、
消火器の容れ物ですね。

さすがに見た途端に背筋が寒くなって、鳥肌が全身に立ったほど凄かったんで
す。50代の女性でしたけどね。

この方が、もう顔から耳の穴まで全部、時間で…どんどん見ているうちに皮が
剥けてくるんです。

それで、ちょっと手を伸ばしたら、皮がピリピリと切れて出血するんです。足
もそうです。

その時に初めてそれが「乾癬」だと。そういう言葉を伺ったんですね。それま
で僕も関心があまりなかったんですね。

乾癬という病気がそんなに酷いものではないと思っていたんです。ところがそ
の方に出逢って7回連続施術を試してみたわけですよ。

そうしたら、白い普通の皮膚の斑点が出てきた。
「これはいいかな？」と思いましたが、

乾癬は病気じゃないんだ

その後その人とどうしても縁が結ばれなくて続けられなかった。

それから1年もしないうちに日本に帰ることになりまして、
日本へ帰るや否や、額のところに。

カンナをかけたくらいに血だらけの人・・・
もう全身、ピンクパンサーのようですね、
赤い斑点が出て掻き毟っている。

こういう女性に出逢ったわけですよ。
出逢うなり「それ、もしかして乾癬じゃないの？」
その子もびっくりして
「実は皮膚科に行ってもよくわからないんです」と。
悩み苦しんでいたわけですよ。

「じゃあとにかく、この施術が効くかどうかわからないから、
やらせてみてくれ」ということで実験的に施術を始めたわけです。

なんと一ヶ月経つうちに半分に減ったわけですね。
それまで画像を撮って記録するなんてことを
考えもしなかったわけですけども、
1ヶ月目から画像を撮って記録したわけです。

それをたまたま自分で作ったHPにアップしたんですね。

それを見た人がまた来るんですよ。

その2番目に来た人が全身魚鱗症。
パリで会った人とそっくりですね。
もう頭のとっぺんから足の先まで真っ赤で、

乾癬は病気じゃないんだ

全部皮が剥けるわけです。
彼はうちに来た時はまるで強盗みたいに目無し帽ですよ。
隠して。それで両手両足、手首足首には輪ゴム。
何故かったら歩く度に皮膚が剥けて、粉になって
飛び散るからです。

その子は生後3ヶ月目から発症して、
27歳の時に僕と出会ったわけです。
とにかく・・・シャワーをしますとね、
お風呂場のドレインが詰まるって言うんですよ。

どのくらい皮が剥けるのかわかるでしょ？

それはもう、酷いものでしたよ！
その時も全身見せてもらったけどね、
鳥肌がぶわ〜っと立つみたいだね。

ですから彼は恋愛もできない。就職もできない。

それで勉強ばかりして、九州大学で電気工学の
博士号を取ったんだけど「就職もできないんです！

どうしたらいいのでしょうか？」っていうメールをくれたわけです。

それで、彼を施術していくうちに、やっぱりどんどんと腫れがひいていって、3
ヶ月目に皮膚の剥離が止まったんです。

最初の人々の掌を見た時にも真っ赤な線が見えて
「これは何だろうか？」と考えていくうちに、
これが脾臓によるものではないかという

乾癬は病気じゃないんだ

風に思えてきたんですね。

そんなことで乾癬に対する興味がどんどん湧いたわけです。

第2章：テアテマンドールの歴史と魚鱗症

今魚鱗症の話をしていたのですけれども、
何故私がフランスから日本に戻って来たのかという理由が
そこにもあるわけです。

今までの整体の中で突然「10分幾ら」という風潮が出来たんですね。

この「10分幾ら」が何故出来たかというと、
赤坂でラブホテルの前に入るカップルをね、

10分間足の裏を揉むと「入ってから気持ちいいよ」というのを
始めたのが始まりなんですよ。

それが、整体を金にしようという人達が10分単位でやれば
儲かるぞ、というので瞬く間に世界的になって、
中国人がこれをフランスまで持ち込んだりしたんです。

ところが10分で人の身体なんか診れないわけですよ。

だから「何とかお役に立つ整体師を育てなきゃいけない」

という想いで日本に帰って来まして、最初の2年間で
約40人教えましてね、北九州に居る時。
その後今札幌に来まして7年目なんです。

それで、全体で約64番目の人が今習っているわけです。

これだけ効果の出る技術ですから、
やはり途絶えさせてはいけないという風に思っています。

乾癬は病気じゃないんだ

そのために私が一生懸命多くの人を教えているわけですが、意外と習得は簡単で 30 回コースで覚えられます。

しかし 30 回が終わる頃にはうちのお弟子さん達は皆、そこら辺の揉み屋さんよりは上手くなるんですよ。

それは何故かと言うと、普通の学校では自動車教習所と同じで、学科試験だけ受かればいいやという考え方。

技術はほとんど教えない。

そのためにどんどんどんどん技術が低下してきて、ただ 10 分幾ら・1 時間幾らで金取ればいいやということになって、お役に立たないわけですね。

特に今回テーマになっている乾癬についてはまったく理解が進んでいない。

そして多くの整体や按摩さん達、ほとんど勉強しないのが内臓の問題なんです。

多くの人達は中国人が作った変なツボの名前ですね、それを覚えたり骨の名前・筋肉の名前を覚えるだけに終始してしまって、もうまったく内臓がどこにあるのかわからないという人達もお金儲けに血走っているわけです。

これは間違いだというのが私の考えですね。これをちょっと見て頂きましょうか。

これはうちの名古屋のお弟子さんがやったことなんです。

乾癬は病気じゃないんだ

1週間に1度、たった14回施術しただけでこれほど酷い乾癬の人がこれだけに治ったんです。

治ったというか消えたんですね。それが大切なことなんですよ。

僕がやらなくてもこのように元に戻ってしまう。

その原因は何か？

というのをハッキリと捉えて施術するからなんです。

そういった意味で私の自己紹介にもならないですが、私の生きている限りは多くの弟子を育てていきたいと。

今回のこのDVDも少しでも乾癬の方々のお役に立てばという風に考えております。

年齢は64歳でもうすぐあの世行きなんですけども、皆さんのお役に立てればと願っております。